



## 吉野 芳子

**狛江にしかない子育て  
子育て施策を育成しよう**

**問** ①新しくなった子育てガイドブック特徴と発行部数②赤ちゃん・ふらつとをふやすべき③子育て事業として自主保育の応援を。

**答** ①広告により経費を賄い、カラー化を図った。7000部。②整備に努めていきたい。③理想的な保育の一つ、応援したい。

**納税への意識向上と福祉へつなげる業務の充実を**

**問** ①研修後の職員の意識変革②滞納者への督促手順③福祉につなげ生活再建、生活改善を図ったか④

差押えと取立額の相関。

**答** ①徴収のあるべき方向へ更に強化②法の規定どおり③こまエールと連携効果大④差押え件数は多いが1件当たり取立額は低い

**2025年に向け地域包括ケアを構築するには**

**問** ①介護保険サービス給付実績の特徴②新しい総合事業の市での課題③制度移行について丁寧でわかりやすい説明はいかに。

**答** ①施設サービス利用が低く、在宅サービス利用が高い②事業周知とサービス担い手養成③利用者に對しパンフレット送付等実施。



## 三宅 眞

**201×年狛江市  
花火大会開催に向けて**

**問** ①次回花火大会の有料席販売収入をふやす可能性及び協賛金等の総括を。②次回大会を2015年大会と同規模で実施していく上での課題は。③クラウドファンディング活用に関して、現段階での計画は。

**答** ①有料席販売収入の大幅増は困難。前回は大きく上回る協賛金等を確保でき一定の成果を収めた②警備費、設営費等の増加、資機材の高騰による影響等が課題③実施に当たっての具体的な仕組みを検討中。

**地域包括ケア狛江市モデル構築に向けて**

**問** ①新総合事業に向けて、介護の担い手をふやす取り組みは②2025年問題を見据えて、介護ニーズに対応するヘルパー想定数は③医療と介護の連携小委員会での方向性・成果は④地域住民への普及啓発は。

**答** ①効果的な担い手養成のための事業を展開していく。②何人という想定はしていない。③顔の見える関係を作り出すために研修会を企画する。④随時繰り返し周知を図り、長期にわたって取り組む課題。



## 山田 たくじ

**狛江の目指すべきグリーン  
インフラについて**

**問** ①グリーンインフラとは。②なぜ今なのか。③ゲリラ豪雨等対策としてグリーンインフラを生かすべきでは。

**答** ①自然の多様な機能を活用した社会資本整備等。②国の計画に盛り込まれるなど有益性が高いため。③自然の多様な機能を活用することは重要だと認識。

**訪れたいなるまち狛江の実現に向けて**

**問** ①外国人等にわかりやすい案内を店舗や商店にも働きかけてはどうか。

②民泊新法で何がどう変わると予想するか。

**答** ①来訪者に見やすい表記で案内することも一方策と考える。②住宅を活用した宿泊サービスの法制度として整備されていく。

**市民センターについて**

**問** ①考える会の提案と増改築等調査委託の内容②より広範な市民から関心を寄せてもらう方策はか。

**答** ①既存施設を現状把握し、増改築等別に費用を明らかにして実現可能性を調査する。②アンケート形式の手法を考えている。



## 太田 久美子

**多様化する保育ニーズへの  
対応**

**問** ①待機児童の数え方は自治体で異なるが市の定義は。②待機児童の現状③入園予約制、企業主導型保育所設置への考え。

**答** ①認可外保育は含めないが育児休業は含める。②前年度比33名減142名。③予約制は導入困難、企業型は相談に応じる。

**子供を虐待から守るまちづくり**

**問** ①児童虐待への対応は。②強化している取り組み。③子供を守るためにも市長のリーダーシップは重

要、市長の考えは。

**問** ①家庭訪問等で安全確認、児童相談所と連携。②子育て相談やネットワーク会議。③関係機関と連携を深め着実に進める。

**将来の人口減に対応する  
まちづくり**

**問** ①GAP農家拡大を②観光ガイドの献立を飲食店のメニューに③東京五輪・パラリンピック、ラグビーW杯に向け市のPRを。④JAマインズと連携し拡大を図る⑤商工会等と連携し調査⑥職員から募集した提案を精査している。



## 辻村 ともこ

**シニア世代の仕事と活躍  
について**

**問** ①財政確保と歳出抑制を同時に解決するのが、シニア世代の活躍だ。就労支援策は②健康寿命延伸のため、健康マイレージ導入は③市内企業障がい者の雇用状況④シニア世代の女性活躍推進対策は。

**答** ①中高年層を対象とした就職活動支援セミナーの開催等②導入に向け引き続き調査研究し制度構築していく③6社22人④女性を対象とした入会説明会を兼ねたイベントの実施や衣服工房ひまわり事業の充実。

**東京五輪パラリンピック、  
ラグビーW杯2019**

**問** ①開催地としての矜持は。②ラグビーの学校での取り組み、指導者確保・育成課題解決へ市内団体との連携は。③多摩川利活用基本計画の中で多摩川緑地グラウンドの考え方は。

**答** ①市全体の取り組みを高めたい②ラグビー選手によるタグラグビー教室実施。関係団体と連携、指導できるよう検討③必要な整備・維持管理を行っていく。

**他に、障がい者理解促進・  
手話・要約筆記について質問**



## 市原 広子

**最大規模水害予想。誰も  
責任とらず所長も逃げた**

**問** ①水防災意識社会再構築ビジョン、日々の安全策も大事。舗装をすれば自転車等を禁止しない限り事故は防げない。誰が責任をとるのか。対応は。②確認、粘り強い土手舗装アスファルト以外も可と国。

**答** ①自転車事故について は、一義的には当事者間の問題であるが、国に働きかけを行うなど協議していく。②舗装は国が土手本来の目的を満たすために行うものであり、その中で市としては働きかけを行う。

**「農薬とミツバチの減少」  
に見られる危機に対応を**

**問** ①ミツバチへの害が明記された毒性の強いネオニコチノイド系農薬の市内農地での使用の有無②ホームセンターなどの販売は③公共施設桜の消毒は④害について広報啓発を。

**答** ①使用方法を守り正しく使用している②可能性はあるが、詳細は不明③調べた範囲ではネオニコチノイド系農薬は使用していない④必要性が生じた場合、ホームページ等で周知。

**他に、津久井やまゆり園  
事件を受けてを質問**

## 全国市議会議長会研究フォーラムに出席

10月19日(水)・20日(木)

静岡県静岡市で開催された第11回全国市議会議長会研究フォーラムに副議長以下5人の議員が参加しました。

「監視権の活用による議会改革」  
課題討議  
「監視権を如何に行使すべきか」

今年度は議会の監視権のあり方について討議されました。



## 今後の市議会の日程(予定)

平成28年第4回定例会は、おおむね左記の日程で開催されます。

- 11月24日(木) 本会議(初日)
- 12月1日(木) 本会議(一般質問)
- 12月2日(金) 本会議(一般質問)
- 12月5日(月) 本会議(一般質問)
- 12月6日(火) 本会議(一般質問)
- 12月8日(木) 総務文教常任委員会
- 12月9日(金) 社会常任委員会
- 12月12日(月) 建設環境常任委員会
- 12月16日(金) 議会運営委員会
- 12月19日(月) 本会議(最終日)

開会時間は、いずれも午前9時の予定です。また、請願・陳情の締め切りは、12月12日(月)となっております。

なお、都合により日程の変更も予想されますので、傍聴を御希望の方は事前に議会事務局までお問い合わせください。

また、狛江駅等に設置しているデジタルサイネージでも今後の市議会の日程を掲載しています。

狛江市役所・議会事務局(3階)  
電話(34330)1128(直通)